

未来に向けて再出発 商店街が力強く復活 ～『みらいにむけて商店街』～

【 岩手県岩泉町小本字南中野地区 】

名 称 : みらいにむけて商店街(愛称)
所 在 地 : 岩手県下閉伊郡岩泉町小本字南中野212番1他
種 別 : 仮設店舗、倉庫、事務所、加工場
延床面積 : 573㎡
入 居 者 : 食料品・日用品の小売業、スーパー等
区 画 数 : 7区画
建物構造 : 軽量鉄骨造 1階建て
事業開始 : 平成23年7月11日
完 成 : 平成23年9月14日
供用開始 : 平成23年9月19日(商店街オープン)

岩手県中央部東側に位置する岩泉町は、内陸部分が多く海岸線は短いですが、岩泉町小本地区は、太平洋に接し小本漁港が所在する地区であり、津波により著しい被害を受けた。小本地区の商店等も津波により大きな痛手を被った。

岩泉町は、これらの商店等の機能を回復する足がかりとして、また、地域復活のシンボルとして7区画の仮設店舗・事務所等を計画し、中小機構に仮設施設整備を要望した。岩泉町は、小本地区仮設住宅団地に隣接した民有地を借り上げて、施設敷地とした。

平成23年9月14日に仮設施設2棟の工事が完成し、仮設商店街は、小学生の発案で「みらいにむけて商店街」と命名された。

平成23年9月19日にオープニングイベントが開催され、地域の核となる食料スーパーなどが開店した。

